

# 平成23年度 活動報告

## 平成24年度 活動方針・予算

### 平成23年度活動報告

#### 1. 同窓会組織の充実

- ①幹事会を4回開催しました
- ②東京秋工会総会・懇親会を開催しました。けやき会・秋高連・ふるさと応援団との交流および、本部、東海支部、関西支部、静岡支部の総会に出席しました
- ③職場会、同期会、同好会、ミニ同級会などを目的として総会に参加するように呼びかけました
- ④総会参加目標130名、年会費納入会員数300名確保を実現のため、会員の掘り起こしに努力しました

#### 2. 広報活動の充実

- ①KANASA(同窓会報)のカラーページを増やし、母校だよりを充実させました
- ②東京秋工会ホームページに会員の皆さんより情報提供して頂き、内容の充実と同窓会員へのサービスを向上しました

#### 3. 会員相互の親睦活動の推進

- ①ハイキング同好会の活動活発化しました
- ②写真同好会が発足しました
- ③各同好会も定期的に開催しました

#### 4. 会員が携わる業務上の情報収集

- ①昭和50年卒以降の若い会員の帰属意識を高め、世代格差を埋める方法がないものか検討しました

#### 5. 母校の発展に寄与

- 運動部、文化部の積極的な支援活動として、下記事項を実施しました

- ①マーチングバンド全国大会の応援
- ②全国高等学校柔道大会の応援
- ③母校柔道部後援会の寄付金を取りまとめ
- ④全国高等学校選抜ラグビー大会の応援

#### 6. 秋田ふるさと応援団活動

- ①活動状況は「秋田ふるさと応援団便り(P36)」をご覧ください

#### 7. 東日本大震災のボランティア活動

- ①ゴルフ同好会が義援金を寄付しました
- ②東日本大震災チャリティーに協力しました
- ③東日本大震災文化公演チャリティーに協力しました
- ④秋田県主催の北秋田訪問旅行に協力しました

### 平成24年度活動方針

#### 1. 同窓会組織の活性化・充実について

- ①各年次の幹事を選任し幹事間の意志の疎通を図り、幅広い年齢層に受け入れられる運営体制づくりを目指します
- ②重点目標として地区・地域の担当責任者を決めて、職場・同窓会・各部OB会などと連携し、参加者を増やすことに努めます
- ③総会参加者150名、年会費納入者数300名を目指します

#### 2. 広報活動の充実について

- ①会報「KANASA」および「東京秋工会ホームページ」の内容の更なる充実を図り、同窓会員へのサービス向上に努めます
- ②会員の融和、親睦を深めるためのミニ同級会、同期会が開催されるように、ホームページを積極的に活用し総会への参加を促します

#### 3. 会員相互の親睦・業務上の情報交換の推進について

- ①総会や同好会および各種イベントを充実させ、同窓生相互の「きずな」を深め生涯学習や娯楽の場を提供し、会員の生きがい増進を図ります
- ②会員が携わる業務の発展に向けて、ホームページなどを活用し、異業種交流、連携と現役、退職者のスキル活用など会員間の互惠関係を図ります

#### 4. 母校発展の寄与について

- ①本部・各支部の総会に積極的に参加して連携と「きずな」を強化します
- ②各種運動部・文化部・全国大会出場チームや選手を激励するとともに、会員に対してホームページ等を活用して応援を要請するなど積極的に支援活動を行います

#### 5. 財政基盤の確立について

- ①年会費収入増加を目指します
- ②広告掲載の増加を目指します。個人・企業からの寄附及び献金授受に努めます

#### 6. 他校との交流・親睦を図ります

#### 7. 秋田ふるさと応援団を積極的に支援します

#### 8. 東日本大震災のボランティア活動を推進します

### ●平成24年度東京秋工会予算 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

収 入			支 出		
項 目	金 額	備 考	項 目	金 額	備 考
繰越金	781,707	23年度より	総会費	1,200,000	
年会費	810,000	270人	総会準備費	200,000	
総会費	990,000	120人	会報制作費	700,000	
総会御祝儀	120,000		渉外費	150,000	
会報広告料	700,000		支援費	50,000	
寄付金	60,000		広告費	40,000	
雑収入	93		幹事会費	40,000	
			交通費	100,000	
			消耗品費	40,000	
			諸手数料	35,000	
			繰越金	906,800	25年度へ
合計	3,461,800		合計	3,461,800	